

# 「ボトル to ボトル」 水平リサイクルの意義

- 新たな化石由来原料を使わずに、  
何度も「ペットボトル」として循環できる※資源循環貢献
- CO2の排出量を約60%削減できる ※カーボンニュートラル貢献

